広報かじき

No.357
昭和59年 7月号

発行 加治木町
編集 総務課

七夕

七夕の夜は、天の川を隔てた織女（琴座の一等星）と牽牛（鷲座の一等星、彦星ともいう）が、年に一度のデートを楽しむと伝えられており、万葉集にも歌われています。

七夕の行事が広く行われるようになったのは江戸時代からで、イモの葉にたまった露で墨をすって短冊に歌や願いごとを書き、書道や裁縫の上達を祈ったりしたようです。

人間が宇宙を往復する時代になっても、七夕のような祭りの風習は子どもに伝えてゆきたいものですね。

街に夏を呼ぶ七夕飾り

◈人口22,985人（＋216） 男10,812人（＋90） 女12,173人（＋126） 世帯数7,860（＋120） 59.5.1現在 （　　）前月比

火入れに関する条例を制定

第二回定例町議会

第二回定例町議会が、六月十五日から二十五日までの十一日間の会期で開かれ、「火入れに関する条例」の制定や補正予算など九件の議案と九件の陳情、報告二件、意見案四件、決議案一件を審議し可決しました。

森林の周囲での火入れは許可が必要

今回制定された「町火入れに関する条例」では、森林法の規定に基づき、森林またはその周囲一キロメートルの範囲にある土地に対する火入れに関し、許可の手続きや必要な事項が定められました。

条例は、六月二十八日公布、施行され、申請は経済課で受け付けています。

森林法では、森林またはその周囲にある土地に火入れを行う場合は、町長の許可を受け、その指示に従ってでなければ火入れをしてはならないことになっています。

一般会計 五千八百七十七万八千円を追加

一般会計の補正予算は、歳入歳出それぞれに五千八百七十七万八千円を追加し、総額は三十七億三千七百七十七万八千円となりました。

追加された主なものは、次のとおりです。

▽車庫取りこわしおよび補装工事費二百五十万円▽使用済み乾電池など収集袋代十五万八千円▽西部衛生処理組合負担金（塵芥）百二十二万五千円▽柿ノ木田地区農地保全整備費工事請負費八百五十六万円▽ほ場整備地形図作成委託料四百五十九万八千円▽道路新設改良工事請負費（町単独分）二千万円▽岩原本通線外一線の用地費七百八十九万四千円▽道路舗装工事請負費三百万円▽錦江小学校の渡り廊下など建設工事請負費二百八万円▽「山坂達者」野外鍛練施設工事請負費百二十万円▽「かごしまの子ども朝読み夕読み」実践事業放送施設など備品購入費三十三万円▽農業用施設災害復旧工事請負費九十万九千円――――など。

美しい緑を大切に

条例の概要は次のとおりです。

五日前までに届け出を

造林のための地ごしらえや、害虫駆除、焼畑、開墾準備、採草地の改良などのため火入れを行う場合、開始する日の五日前までに、火入れを実施する土地やその周囲の現況並びに防火設備の位置を示す見取図や、火入れ地が申請者以外の人が所有・管理する土地の場合、所有・管理者の承諾書などを添えた申請書を、経済課に提出し許可を受けなければなりません。

火入れの許可の対象期間は、一件につき十日以内で、許可を受けた人は、火入れを行う前日までに火入れの場所、日時を町長に通知し、実施することになります。

十メートル以上の防火帯を

また、火入れ責任者は火入れの際は火入れ地の周囲に幅十メートル以上の防火帯を設け、延焼の恐れがないようにしなければならない外、一回の火入れの面積に応じ、消火に必要な器具を携行した火入従事者を〇・五ヘクタールまでは十五人以上、これを超える場合、その超える面積〇・一ヘクタールにつき三人を加えた人数を配置しなければなりません。

火入れは風下から

火入れは、風速、湿度などからみて延焼の恐れがない日を選び、出来る限り小区画ごとに、風下から行い、日の出後に着手し、日没までに消火を終わらなければなりません。

また、火入れの許可の期間中であっても、強風注意報、異常乾燥注意報または火災警報が発令された場合には、火入れを行ってはならないことになっています。

緊急連絡体制の整備を

また、条例では火入者は、火入れを行うに当たって、町長および消防長に連絡することのできる体制を確保しておかなければならないと規定してあり、町長が必要と認めた場合は、職員を火入れ地に立ち入らせ、実地調査をさせることができる外、火入れの際に職員を立ち合わせることが出来るようになっています。

造林のための地ごしらえや害虫駆除、焼畑、開墾準備、採草地の改良などのため火入れを行う場合――五日前までに経済課へ申請し、許可を受けてください。

その他の目的で、火災とまぎらわしい煙を発生する行為を行う場合――姶良郡西部消防組合（電話三一三一八七）へ届け出をすることになっています。

柿ノ木田地区の土地改良事業費を変更

町内小山田の柿ノ木田地区の団体営農地侵食防止事業（シラス対策事業）の事業費が、五百五十万円追加され一億三千五十万円に変更されました。

事業は、今年度から六十一年の三か年で、排水路や集水路などが整備され、受益面積は十九ヘクタール、受益戸数は六十五戸です。

事業費の内訳は、国庫補助金が七千百五十万円、県補助金四千五百八十七万五千円、町負担金一千三百十二万五千円となっています。

町税は納期内に納めましょう

今月は保険税第二期の納期です

町政発展に貢献――

中山貞美さんなど

221人を表彰

＝58年度町総合表彰式＝

長年にわたって、町政の発展や産業経済の振興に貢献されたかたがたを表彰する五十八年度町総合表彰式が、五月三十一日町福祉センターで開催されました。

従業員を表彰

表彰を受ける中山貞美さん

受賞者は地域住民の融和と育成に尽力された行政連絡員三人をはじめ、本町教育の振興に貢献された中山貞美さん（元柁城小校長）ら三人、町政推進の根底となる税務行政の裏方役としてご協力いただいた納税組合長、農林畜産関係で優秀な成績をあげられたかたがた、さらには町内の企業で従業員として長い間企業の発展はもとより住み良い町づくりに活躍されたかたがたなど二百二十一人です。

式では、東町長が「皆様方の長年のご尽力、ご苦労のおかげをもちまして我が町も、教育・文化・産業など各方面にわたり町づくりの事業が発展しつつあります。

今後も、各分野の指導者として町政にいっそうのご支援をお願いします」とあいさつし、表彰状や感謝状を贈りました。

主な受彰者は次のとおりです。

□…行政連絡員として地域住民の融和と育成に尽力

鶴田末一（中塩入）　五年間
中摩多美子（竹下）　七年間
川畑スミ（江湖）　五年間

□…納税に貢献（納税組合長）

大徳喜良（於里）米良紀（下浜）

□…優良従業員

氏名	企業名	勤続年数
頼岡健次	第一建設㈱	十八年
坂口秀昭	加治木ガス㈱	九年
神宮六男	南九州コカコーラ㈱	十二年
浅谷　勇	大英建設㈱	十年
緒方清則	市薗製材㈱	十八年
永田利男	川信産業㈱	二十三年
小宮路勉	佐藤産業㈲	十二年
福元　勇	明治乳業㈱	十九年
國生末夫	南国生コン㈱	十三年
国生康雄	南日本電気工事㈱	十年
西田ヒサエ	㈲林商店	十三年
平田幸子	㈲とらや	十二年

□…教育の振興に貢献

中山貞美（姶良町）　五十一年
十二月から五十八年十月まで旧加中、柁城小学校に勤務。
松崎和子（鹿児島市）　柁城小学校教諭として六年間勤務。
西村圭一郎（姶良町）　加治木中学校教諭として六年間勤務。

元気に百三歳の誕生日を

上木田・扇薗カ子チヨさん

町長らの祝福を受ける

町一番の長寿者、上木田の扇薗カ子チヨさんが元気で一〇三歳の誕生日を迎えられ、六月二日東町長や、稲田進町老人クラブ連合会長らが訪問し長寿を祝いました。

扇薗カ子チヨさんは、明治十四年六月二日生まれ。県内では七番目（女性のみでは四番目）の長寿者となりました。（七月一日現在）

血圧は正常で、食事もおいしく取られ、大好物のトマトは毎日欠かしたことがないそうです。

東町長は「長寿にあやかりたい」とカ子チヨさんと握手。やわらかい手に驚いていました。

役場職員の異動

七月一日付

（　）内は旧課

福祉課長（保健衛生課長）堂森輝文▽議会事務局長（福祉課長）向江巧▽保健衛生課長（総務課長補佐兼庶務係長兼労政係長）堀切薫▽総務課長補佐兼庶務係長兼労政係長（社会教育課長補佐兼社会教育係長）永山里志▽社会教育課長補佐兼社会教育係長（企画課長補佐兼用地係長）向江豊▽企画課長補佐兼用地係長（税務課課税第二係長）上村正和▽税務課課税第二係長（学校給食共同調理場事務係長）神田哲夫▽学校給食共同調理場事務係長（福祉課）岩下俊男▽税務課（住民課）川上幸男▽住民課（税務課）川田伸幸▽税務課（水道課）犬童久▽水道課（税務課）岩沢正継▽耕地課（都市計画課）大園親正▽都市計画課（土木課）川原卓郎▽水道課（耕地課）川原秀行▽土木課（水道課）岩穴口弘行▽住民課（総務課）楠元美千代▽総務課（税務課）有川麗子▽税務課（住民課）西加代子▽総務課参事（議会事務局長）鷺山守道

新規採用　（　）内配属課

米澤照美（福祉課）

退職（七月一日付）

鷺山守道（総務課参事）

ごみは決められた日の朝に出しましょう。

もっと選挙に関心を

明るい選挙推進協議会 総会

明るい選挙推進協議会（児玉憲二郎会長、委員十七名）の総会が、六月八日役場会議室で開催され五十九年度の事業計画を協議しました。

総会は、七月十五日に実施される農業委員会委員選挙や、来年二月に行われる県知事選挙の啓発活動を進める事を決めた後、昨年実施された選挙の自治会別の投票率の資料をもとに、投票率の向上を図るための方策について検討しました。

昨年行われた四つの選挙の投票率をみると、町議会議員選挙は身近な選挙のせいか町全体でも男性八四・六四パーセント、女性八九・五一パーセントと高く、東ひなばや辺川中の自治会では男女とも百パーセントの投票率となっています。

一方、十二月に実施された衆議院議員総選挙では、蒲生田㈠（男九一・七パーセント、女九三・三パーセント）や辺川中（男一〇〇パーセント、女八〇パーセント）では投票率が高いものの、町全体をみると男性六七・〇四パーセント、女性が六八・七七パーセントと低い投票率になっています。

投票率は、女性よりも男性の方が、また団地のある投票区が低い傾向にあり、協議会では更に啓発活動を進めることにしています。

また、役員には児玉会長と西迫雅子副会長が再任されました。

〝自分の意志で正しく投票し、明るい社会をつくりましょう〟

木の枝が、ブロック塀や垣根を乗り越え、道路にはみ出して交通の妨げになっていませんか？

みんなで道路を広く正しく使いましょう。

日木山川と別府川を重要水防区域に追加

水防協議会

町水防協議会（東國雄会長、委員二十人）が、六月九日役場会議室で開かれ五十九年度の町水防計画について協議しました。

協議会は、人事異動で新たに委員となられた濱島清宏土木事務所長と、福元岩雄農協長に東会長が委嘱状を交付した後、協議に入り日木山川の蔵王団地から日木山橋までと、別府川を欠壊の恐れのある河川として重要水防区域に加えることを決めました。

水防計画ではこの外、重要水防区域として網掛川（竜門滝から海に至る間）、宇曽ノ木川（発電所から網掛川合流点に至る間）を、また水防警戒を要する河川や海岸として、日木山川、宇曽ノ木川、網掛川、別府川と加治木海岸（黒川海岸、舌出し海岸、振興地海岸、須崎海岸）を挙げています。

洪水、高潮や津波などにより著しく危険が切迫したとき、必要と認められる区域の住民を避難させるための予定避難場所は次のとおり決められました。

みんなで台風や、大雨による水災に備えましょう。

予定避難場所（下表）

河川，海岸，湖沼名	危険地区名	避難場所
日木山川	日木山里ノ上・下	加治木工業高校
〃	吉原	〃
〃	東吉原団地	〃
〃	小陣	町福祉センター
〃	日木山黒川	性応寺
黒川海岸	反土黒川	〃
舌出し海岸	港町，本町	町役場
振興地海岸	南塩入	錦江小学校
須崎海岸	須崎	岩原公民館

郷土史探訪 13 吉左右踊り・太鼓踊り

町には、民俗芸能として吉左右踊りと太鼓踊りが伝承されています。

関ケ原合戦後、時の権力者は豊臣氏から徳川氏へと移り、政治の中心は京都・大阪から江戸（東京）に移り変わるころ、当時の江戸で疫病（コレラといわれています）が大流行したことがありました。

その時、駿河の「念仏踊り」が江戸の町を練り歩いたところ、さしもの疫病も納まったということです。

このことを聞いた義弘公は、その功徳に驚いて家臣をわざわざ駿河まで派遣してその踊りを習得させ、朝鮮の役の凱旋記念も兼ねた演出や振り付けを工夫し、藩内に広めさせたのが今日の太鼓踊りの始まりとされています。

加治木の太鼓踊りは西別府から始まったとされており反土、木田、小山田、日木山と広まったのに対し、吉左右踊りは西別府だけに伝わっています。

昔、踊りの一行は島津家の菩提寺・長年寺に勢ぞろいして出発していたらしいのですが、今日では春日神社を起点として仮屋馬場に至り、その後町内の各所を勇壮な太鼓と鐘の音を響かせながら練り歩く様子は、昔の出陣を思い出させてくれます。

昔は旧暦七月十六・十七日の両日に行われていましたが、現在では盆明けの八月十六日に行われています。

西別府の吉左右踊りと太鼓踊りは、昭和三十六年八月に県の無形民俗文化財に指定されました。

（林　力夫）

「黄金グモ」の闘いに 2000人が熱狂

＝加治木名物クモ合戦＝

本町に三百七十年以上も伝わっているクモ合戦（町観光協会主催）が、六月十七日福祉センターで開催され、集まったおよそ二千人の観衆は黄金グモの戦いに盛んな声援を送っていました。

この日出場したクモは、加世田市や開聞町、遠くは宮崎県あたりで採集し、トレーニングを積んできた二百匹あまり。開会に先だちクモのミス・ナンバーワンを決める〝優良グモ〟の審査が行われ、審査を受けた十一匹のクモ中、八頭身（？）で、色つやの良い安楽義国さんのクモが選ばれました。

開会式では大吉操大会長が「今年は寒さが厳しくクモの成長を心配しました。

クモ合戦は、夏の風物詩として名声を博しています。

子供たちも、見て楽しむばかりではなく、野山を駆け回りクモを採集し、自ら参加して思い出を作って欲しい」とあいさつしました。

舞台に設けられた横約六〇センチの竹棒の上で繰り広げられるクモの闘いに大人も子供も身を乗り出して見入っていました。

合戦の部で三勝したクモ同士によって今大会の〝最強グモ〟を決める王将戦では、瀬戸口茂さん（岩原西）のクモが優勝しました。

成績は次のとおり。

□…優良グモ
優勝安楽義国②入部貢③諏訪國義

□…合　戦〔大人の部〕
優勝諏訪純一郎②浜田耕③浜田重治〔少年の部〕優勝久保文則②入部朋子③浜田大喜

□…王将戦
〔大人の部〕
優勝瀬戸口茂②浜田耕③諏訪國義
〔少年の部〕優勝入部朋子②久保文則

太公望200人が腕比べ

＝第12回観光きす釣り大会＝

左から北園さん，浜園さん，福島さん

きす釣りを楽しみながら、海をきれいにする心を養ってもらおうと第十二回観光きす釣り大会（錦海漁協主催、加治木・姶良観光協会後援）が、六月十日開催され太公望二百人が参加しました。

この日は昨夜来の雨で実施が危ぶまれましたが、参加者は午前五時加治木港から四十八隻に分乗して出航し、新川尻から重富港小崎鼻の間のポイントで腕を競い合いました。

検量の始まる午前十時には重そうなクーラーをかかえて帰港。

検量の結果、福島二三子さん（弥勒）が三百八十五グラムを釣り女性賞に輝きました。

その他の入賞者は次のとおり。

〔きす重量の部〕
優勝…浜園隆志（二千三百二十グラム）
二位…浜園松雄（二千グラム）
三位…西元恒美（千九百九十グラム）
四位…長友利春（千九百二十グラム）
五位…森木春男（千八百グラム）
（以下省略）

〔きす大物賞〕
鮫島博志（百五十グラム）

〔雑魚大物賞〕
竹山昭光（三百七十グラム）本ゴチ

〔ネズミゴチ重量賞〕
鹿屋兼光（百八十グラム）

〔少年賞〕
北園美敏（五百四十グラム）

〔アメ大物賞〕
川畑博海（百十グラム）

きす大物賞の鮫島さん

ふくしの窓口 ⑯

保護者が死亡のときは障害者に終身年金支給

心身障害者の保護者が、不幸にして亡くなられたり、重い病気などで扶養できなくなった時残された心身障害者に対して、終身年金を支給する「心身障害者扶養共済制度」があります。

障害者の保護者が、お互いに掛金を出し合い、万一の場合に年金を支給するものです。

□対象者…心身障害者を扶養する人で、六十五歳未満の方。

□掛金…加入時の年齢で、掛金が異なります（四十五歳以上と未満の方に区分されます）

□年金額…保護者死亡のとき障害者に月額二万円（二口加入四万円）の年金が生涯支給されます。

□その他…この制度についてのお問い合わせや加入の相談は町福祉課で取扱っています。どうぞ、ご利用ください。

夏休みを楽しく過ごす

交通事故の防止

子供の交通事故原因で一番多いのは「飛び出し」で、六割を占めます。

次いで「自動車の直前直後の横断」、「信号無視」、「路上遊戯」の順となっています。

夏休みは、ふだんに比べると家の外で遊ぶ時間が長くなります。

お子さんには次のようなことを教えてあげてください。

夏休みに覚えよう

自動車と〝すもう〟を取らないために

飛び出すな

広い道は自動車がたくさん通ります。細い道から広い通りに出るときは、自動車が来ていないかよく確かめましょう。

①手前で必ず立ち止まる

②右から自動車がきていないかよく見る。

③左から自動車がきていないかよく見る。

これらのことは、普通に歩いているときは簡単なことかもしれません。でも、ボールを追いかけたり、友だちと遊びに夢中になっているときなどは忘れてしまうことが多いようです。注意しましょう。

左右を確かめたくても、へいがあったり、自動車が止まっていて見えないことがあります。

そんなときは、耳をすましてみましょう。近づいてくる自動車の音がきこえます。それから、見やすい所まで進んで、自分の目で確かめましょう。

運転手さんの目を見る

目の前の信号は赤から青に変わりました。さあ渡りましょう。

でも、すべての自動車が完全に止まってしまうわけではありません。右や左に曲がる車が、あなたの渡ろうとする横断歩道を通るのです。運転手さんの目を見て、車が止まったのを確かめて渡りましょう。

どんな人がどんな自動車を運転しているか、よく見ると楽しいですよ。

ルールを守って下校しよう（錦江小前にて）

信号の意味を知ろう

道を渡ろうとしたら、信号が黄色になってしまいました。

さあ、どうしましょう。

赤に変わる前にさっと渡ってしまいますか。それはだめですよ。

次の青信号まで待ちましょう。

ついたり消えたりしている青信号や黄色の信号は「注意」の意味。〝赤に変わりますよ注意してください〟ということです。

青信号から急に赤信号に変わるとあぶないからです。

自動車は後ろにも動く

道路や空き地に自動車が止まっていることがあります。

その周りで遊ぶことはありませんか。遊びに夢中になっているうちに運転手さんが自動車を動かそうとすることもあります。

特に自動車の後ろにしゃがみ込んでいると、運転手さんにも分かりません。

自動車は後ろに動くこともあり、とても危険です。

道路で遊ばないのはもちろん、自動車の周りでは絶対に遊ばないようにしましょう

錦江第三地区が優勝

地区対抗 一般女子バレーボール大会

五十九年度地区対抗戦の第一戦一般女子バレーボール大会（教育委員会主催）が五月二十七日、町営体育館で開催され九チームが参加しました。

試合は、リングトーナメントの予選で一勝した七地区が決勝トーナメントを行いました。

決勝戦は錦江第三地区と竜門地区が対戦。両チームとも鋭い攻撃や巧みなレシーブなど好プレーを披露し応援席を沸かせました。

結果は次のとおりです。

▽優勝…錦江第三地区②竜門地区③錦江第一地区④城西地区

錦江第三地区と竜門の決勝

岩原Aチームが優勝

町内ゲートボール大会

町内ゲートボール大会（教育委員会主催）が六月四日、役場グラウンドで行われ二十六チーム、百三十人が参加しました。

試合は予選リングで二勝した十四チームがトーナメント戦を行い、決勝戦で岩原Aチームが十五対十四とわずか一点差で木田Aチームを破り優勝しました。

結果は次のとおりです。

▽優勝…岩原A、二位…木田A、三位…本町、四位…天神

「通れヨォー」

スポーツに関するご要望・ご相談は 体育指導委員へ

町教育委員会では、町民のスポーツ振興のため、スポーツ知識の普及や実技指導を行う体育指導委員を委嘱しています。

竹下虎雄さん ☎②二八一〇
担当区　錦江Ⅰ

馬場忠彦さん ☎③三一〇三
担当区　城西

林　正則さん ☎③二六八〇
担当区　城北

今吉昭男さん ☎③四二八九
担当区　城西

池ノ上健二さん ☎③二二七九
担当区　城東

油田忠義さん ☎③五〇五三
担当区　城北

日高鉄夫さん ☎②一六九〇
担当区　竜門

郡山健次さん ☎③五五九八
担当区　錦江Ⅱ

中山修二さん ☎③〇五二〇
担当区　錦江Ⅲ

蓬原安文さん ☎③五四〇二
担当区　永原

奥　健実さん ☎③四六四六
担当区　城南

遠山喜代子さん ☎③〇八一九
担当区　城西

「水もゆらゆら 田もゆらゆら」

鹿児島神宮のお田植え祭

木田の青壮年がお田植え歌を

鹿児島神宮のお田植え祭が六月三日行われ、木田の壮年会員や早男、早乙女など三十人あまりが参加し古式ゆかしく五穀豊穣を祈願しました。

お田植え祭は田の神像前で神事のあと、すげがさをかぶり、たすきがけの早男、早乙女五十人あまりが、木田の大脇修身さんの水田で育てられた早苗をていねいに植えました。

田植えの間、あぜでは木田の青壮年約二十人が「水もゆらゆら田もゆらゆら、その田の稲があぜにゆらゆら」と練習を積んできた伝統のお田植え歌を歌いお田植え祭を盛りあげました。

早苗とり

お田植え歌を歌う青壮年

お田植え祭用の早苗取りが

お田植え祭用の早苗取りは木田の大脇修身さんの水田で、大脇アキエさん、今西シズ子さん、桃木野キヨ子さんの三人によって前日の六月二日に行われました。

お田植え祭用の苗は、昔から木田地区の八幡田で作られるならわしになっており、地区の人たちが代々受け継いできています。

最近は機械による田植えが普及し苗取りも変わっており、三人は昔の要領を思い出しながら、二十センチあまりに伸びた早苗をていねいに取り束ねていきました。

青少年の豊かな心を育てよう

⑮

夏は、青少年が自らを鍛える良い季節です。

この時期に、青少年が団体・グループなどによる自主的な活動を活発に進めることにより、心と体を鍛え、けじめのある生活を送るなど、自立自興の精神を養うとともに、地域ぐるみで健全な青少年を育てましょう。

□…青少年の地域活動

青少年の社会参加意欲を醸成し、自己の知識・技術を生かした実践活動を通じて、心豊かな人間形成を図り、地域社会における役割の自覚を深め、住み良い郷土づくりに意欲的に参加する気風を育てます。

ふるさと美化活動

地域の青少年が積極的に参加し、七月二十九日（日）町内一斉に清掃作業が行われます。

ふるさと大会（昨年度）女子・バレーボール

浜田安則氏を招き

〔青少年ふるさと大会 育成者大会〕を

＝8月10日（金）加治木中＝

青少年ふるさと大会育成者大会

町内の中学生・高校生の異年齢集団による交流と、地域高校生クラブ育成を目ざし「みんなで育てよう ふるさとの連帯意識」をスローガンに昨年度から実施しています。

今年度は、京セラの監督兼選手として活躍中の長距離界の第一人者浜田安則氏を招き、八月十日（金）加治木中学校で「ふるさと大会と父母の会」を開催します。

浜田監督の講演と、レクリエーションが行われます。

すすんで参加し、心からの仲間づくりに努めましょう。

ふるさと大会（昨年度）男子・ソフトボール

稚えび三十万匹を放流
湾奥では初めての試み

錦海漁協（春山鉄翁組合長）では県の委託を受け、こうらいえび（大正えび）の稚えび三十万尾を網掛川河口と姶良町の脇元地先に六月二十四日放流しました。

こうらいえびは、渤海湾や黄海の特産種で、一年間で体長約二十七㌢に成長します。

このえびを錦江湾内でも増殖しようと、志布志の国立栽培協会・漁業事業所でふ化した、生後一か月体長約二・五㌢の稚えびを放流したもので、湾奥では初めての試みです。

大きく成長してほしいものです。

網掛川河口に放流（加治木港から）

放流された稚えび

井筒部屋の躍進を祝し
蒲生田通りに横断幕

名古屋場所を目前にした六月二十四日から、蒲生田通りでは「㊗両国に花を咲かせよ井筒部屋」「㊗昇進新関脇逆鉾」「㊗躍進井筒三兄弟」と書かれた三本の横断幕が、買い物客などの目を引きました。

これは、逆鉾の三役入りや源氏山の十両昇進など躍進著しい井筒部屋の発展を祝い、名古屋場所での健闘を願って、井筒後援会と蒲生田通り商店街、町の三者が掲げたものです。

全国優良家畜商の表彰を
上木田・大脇修身さん

上木田の大脇修身さんが、五十八年度全国優良家畜商として、五月二十八日東京で行われた社団法人日本家畜商協会総代会の席上、表彰を受けました。

大脇さんは、昭和三十年に家畜商の免許を取得し、四十六年三月まで十七年間郡畜連の嘱託として郡内各家畜市場の旗切り人として従事され、現在も鹿児島中央畜連の旗切り人として活躍されています。

また、町家畜商組合長をはじめ姶良郡家畜商組合連合会会長、姶良郡畜連理事なども務められ、長年にわたり地域の畜産振興に努力してこられた功績が認められたものです。

大脇さんは「長い間見守っていただいたみなさんのおかげです。これからも微力ながら畜産振興のためいっしょうけんめい努力したい」と話されました。

表彰状を手に…大脇さん

一回目は人形づくりを
城北地区　婦人部研修会

なかなかむつかしくて……

城北地区（鎌田靖子公民館長・十二自治会）の各自治会の婦人部長と副部長十七人が、六月十三日札立公民館で人形づくりを楽しみました。

これは、「もっと婦人が集まり語り合う機会を作ろう」と公民館長や、荒武綾子地区婦人部長などが呼びかけ実施したもので、一回目のこの日は民生委員の坂元重子さん（中福良後）と富岡アヤさん（札立）の二人を講師に招き、壁掛けの人形作りに挑戦しました。

手芸が好きで「子供のスカートやセーターなども作っている」という人もおり、みんなすばらしい作品が出来上がりました。

「これは眼鏡がいる」の声に笑いが起こったり、手よりも話が弾むなど和気あいあいの研修の後、「これからも二か月に一回は集まろう」と決まり、八月にはカラーの靴下を使った「花」作りを行うことにしています。

自治会でも婦人の集まりを

地域づくりや、青少年の健全育成に果たす婦人の役割は大きなものがあります。

鎌田公民館長は、「自治会の役員会や育成会など婦人の参加する機会はあるが、婦人だけで集まることは今までなかった。今回は役員だけが集まったが、これを機会に各自治会でも婦人の集まりをもって欲しい」と話されました。

無料人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員が自宅でも相談に応じています。

お気軽にご相談ください。秘密は固く守られます。

宮城俊治　港町一三一番地一二一（電話三一三七八七）

田中重男　仮屋町六四（電話二一二二六〇）

中摩多美子　反土二七五六（電話二一二七六八）

69歳も元気に踏破

岩原西「歩こう会」

岩原西自治会（中元カズ子自治会長、三百一世帯）主催の第三回「歩こう会」が、六月十日行われました。

参加者は二歳六か月の東敬之君や、最高齢者の山下重美さん（六十九歳）を始め子供たちや父母六十人。

この日は、朝九時に岩原を出発して、龍門滝や春日神社を回る往復約八キロのコースに挑戦し、全員元気に踏破しました。

案内役は、迫田昌則体育部長が行い、コースの中には「まだ一回も行った事がない」という人もいたため加治木中学校の見学も加えられました。

がんばって歩きました

途中、道路脇の空き缶や瓶を拾いながら歩きましたが、その数の多さに参加者は驚いていました。

加治木中学校では、婦人部の方が握られたおにぎりで腹ごしらえの後、全員でパスボールなどのレクリエーションを楽しみました。

岩原西自治会では、昨年から会員の親睦と体力作りを目的にこの歩こう会を実施しており、世代を超えた心の交流や、父と子のふれ合いによって、子供たちに助け合いや、思いやりの心が育つなど大きな成果をあげています。

迫田さんの説明を聞く

優良団体表彰を受賞

高井田地区青少年育成会議

自治会総ぐるみで青少年の健全育成を進めている高井田地区青少年育成会議（猪目忠義会長、会員百二十六人）が、優良団体として県子ども会育成連絡協議会から六月二十日表彰を受けました。

高井田自治会（津崎チエ子自治会長、二百三十三世帯）は、五十八年度には「町老人と子供のふれ合い事業モデル地区」にも指定され、自治会役員、老人会、民生児童委員、子供会育成者、PTA役員などが一体となり青少年育成会議を結成。青少年の健全育成、特に子供会の育成に力を注ぎ、六月灯や、ふれ合いゲートボール大会、しめ縄作り、もちつき大会などを六年以上も実施しています。

また、けじめのある子、あいさつの出来る子に育てるため、あいさつ先手運動も進めており、これらの活動が認められ優良育成団体として表彰されたものです。

表彰状を手に…　左から猪目さん，古川さん，岩元さん

みんなでつくろう静かな街を!!

最近増えているクーラー・ピアノなどによる近隣騒音問題。

近所からの気になる音がある場合には、相手に穏やかに話しかけてみましょう。

また、このような話をもちかけられたら、謙虚によく話を聞いてみて、相手の立場を考えましょう。

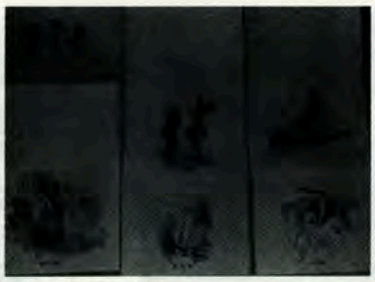
話し合うと意外に簡単に解決することもあります。

また、自治会で話し合ってみてはいかがでしょうか。

よい知恵も生まれるかもしれません。

絵入り観光はがきを発行

町観光協会



絵入り観光はがき

町観光協会（大吉操会長）では町の伝統行事や名勝を印刷した絵入り観光はがきを発行し、六月十七日福祉センターで行われたクモ合戦の会場で販売しました。

絵入り観光はがきは、広く県内外に本町を紹介し、また町外に住む本町出身者への「ふるさと便り」などに活用してもらおうと作成したもので、五枚が一組です。

絵は、加治木中学校の美術の先生が描いた本町の伝統行事や名勝などの墨絵で、龍門滝、蔵王嶽、龍門司焼、クモ合戦、太鼓踊りの五種類です。

絵入り観光はがきは、五枚一組二百五十円で、役場南庁舎の町民室にある身体障害者協会の売店で販売しています。

発行部数は五百組です。ご希望の方は、お早めにどうぞ……。

左より鎌田さん，有川さん

小さな親切運動で表彰を

加治木ともしび会

加治木ともしび会（有川キクエ会長、会員十人）が、十年間にわたり小さな親切運動を進めてきた功績が認められ、五月二十七日鹿児島県本部設立十周年記念大会の席上表彰を受けました。

加治木ともしび会は、四十九年池端ヒデさんの呼びかけで発足し、これまで小さな善行の本部への推薦や、カンパ活動など、小さな親切運動に積極的に取り組んできています。

有川さんは「これからも趣旨に賛同する会員を募り、運動を進めてゆきたい」と話されました。

薬草　知られざる効き目　⑩

シソ

ほそぼそと
出臍の小児笛を吹く
紫蘇の畑の　春の夕ぐれ
（白秋）

シソといえば梅干しを連想するが、赤ジソと白ジソ、チリメン…とあり、日本人の生活にとけこんでおり、四季の折り目を知らしめてくれる。

シソは中国の中南部原産で、日本には奈良・平安の時代に渡来し、薬用に、貴重な食品香味料に各地で栽培されてきた。

漢方では、葉を「紫蘇葉」、種子を「紫蘇子」、茎を「蘇梗」と称して、精神安定、発汗、鎮咳、利尿に効ありとされ、魚やかにの中毒にも煎用されています。（廣川薬用植物大事典より）

九月中旬から十月にかけて、穂先の花が散った数日後、一本一本ていねいにしごき、バケツの水に落とします。翌日もむようにして洗い、水をしぼり塩もみしながら、たるかスリバチに漬けこみます。そして梅酢をまぶしますと、カビが生えず長持ちし、風味も倍加します。重石をお忘れなく…。

二週間足らずで味も仕上りますので、大さじ一杯ほど、サッと水洗いし、小皿に盛って食膳に供します。

フリかけに、お茶受けに、さしみのつまに、煮魚の香に、晩酌のつまみに、その独得の芳香が全身をかけめぐり、おふくろの味が心にしみます。

子供には大自然のはぐくみ、親ごさんには野生へのノスタルジーをそそります。

紫蘇もんでいる老人の
地獄耳　龍太

（筆者　上萩大治）

※無断転載は、ご遠慮ください。

竜門の会

田の神舞済み老農の顔となる　柳田　稔
濃く淡く山重なりてさみだるる　高木　正男
紫陽花や日照雨斜にひかり過ぐ　横山　江南
紫陽花を活くれば部屋の色となる　浜口スミ子
麦秋や海の入り日の明るさに　井之上透山
睡蓮や焚き継ぐ窯に夜が白む　鶴田　耕
天近き棚田を翁ひとり植う　古江　重美
黒南風や火山灰噴く島に倦みてをり　川崎　黒兎
散り敷きて薔薇紅の地のほてり　内田美津代
雨すだれ衝いて飛び交ふ夏燕　加藤　白柳
雨を呼び色深め行く額の花　上野　光
汽車ゆれてひらり乗り込む夏の蝶　本田　保子
石に焼く鮎の香りの夢にあり　恒吉　斗南
しらじらと鳩の羽裏や梅雨晴間　能勢真砂子

空き缶は　クズかごへ

お知らせ

お中元は郵便小包で

日ごろお世話になっている方へ贈答品を送る際には、手紙を添えてお届けする同時配達の扱いもあり、送り主の心を伝えることができます。

また、郵便局では皆様から預った小包を、グーンとスピードアップ（九州管内一～二日、大阪二日、東京都区三日）してまごころこめてお届けします。

郵便小包の新料金

		2Kまで	4Kまで	6Kまで
第1地帯（近距離）	市内	400円	520円	640円
	その他	500	660	820
第2地帯（中距離）		650	810	970
第3地帯（遠距離）		800	960	1,120

木陰で本を楽しく読もう

青空図書館を開催

昨年の青空図書館

町立図書館が、毎年実施している「青空図書館」を今年も夏休みの期間、次の日程で開きます。

朝の涼しいひとときを、親子で読書を楽しんでみませんか。

だれでも参加できます。近くの場所へお出かけください。

七月二十八日　護国神社（仮屋町）
八月二日　隈姫神社（上木田）
八月七日　永原小学校（校庭）
八月十日　錦江小学校（校庭）
八月十七日　竜門の森（小山田）
八月二十三日　精矛神社（日木山）

▽時間…午前十時から十二時まで
◎雨天の時は中止します。

「サマージャンボ宝くじ」発売

◇一等賞金　三千万円
前後賞合わせて五千万円
マイカー賞（特別賞）が二千百台当る。……十四ユニットの場合
◇七月十九日（木）から予約受付開始。
申し込み方法など詳細については、七月十九日の新聞紙上に発表されます。
◇この宝くじの収益金は（財）鹿児島県市町村振興協会を通じて、災害対策と明るく住みよい街づくりに役立てられます。

うぶ声

＊……＊

出生児　保護者　自治会
岩山　愛奈　博　岩原西
鹿倉　大樹　達朗　新中
森木　晃二　善弘　蔵王団地
梅橋　裕幸　弘之　新町
山口あゆみ　一歩　東諏訪
恒吉　敦士　勇　吉原
今古川智美　郁夫　春日団地
西　俊幸　政和　赤坂
福元　聡美　剛　柳田
汰木あゆみ　孝一　岩原東
上舞なほみ　邦博　西江口団地
外村幸太郎　鐵哉　布越
有留　寛人　一誠　岩原西
樋口　和次　利昭　岩原東
井邊　紀和　善和　小鳥
稲川　裕樹　直登　豊町
田中　直美　一彦　南塩入
恒吉　千春　清治　浜村
湯田ひろ子　博己　札立
伊藤　誠　富次　里ノ下
西　みゆき　悦朗　新中
増田　健　一秀　田中
戎　真司　孝二　蔵王団地
原口　健嗣　隆嗣　田中
砂田　浩孝　修　日木山団地
米丸　琢馬　数馬　空港団地
末吉　猛　孝　西ノ原
岩元　公彦　啓吾　赤坂
福元　裕子　悟　小陣
屋所　修二　克郎　西江口団地
栫　祐亮　好文　柳田
蓬原　直美　安文　菖蒲谷下
武田　恵美　俊郎　蔵王団地

▽六月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

更生相談

○毎週水曜日
○町福祉センターで
○午前九時から正午まで

ご寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。（）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

五万円　中福良後　福岡久男（母モリ八一）
三万円　向江町　川村ハツ子（夫吉兵衛八一）
一万円　弥勒　江口光則（長男辰則）
十万円　萩原　中原富士子（夫久朗七二）
二万円　西反土後　長谷ハルエ（夫武次六九）
三万円　伊部野　前田ユワ（夫友一七一）
三万円　於里　梅木ミネ（長男政則五六）
一万円　毛上　犬童政雄（父時吉六二）
一万円　弓削　谷口タマ子（夫善之進八四）
三万円　城　竪山正明（母チヨ八三）
三万円　西ノ原　沢崎テル子（夫節夫六三）

＝町育英奨学資金へ＝

五万円　萩原　中原富士子（久朗）
二万円　城　竪山正明（チヨ）

▽六月二十日までのご寄付を掲載いたしました。

記事訂正とおわび

六月号の九ページ「全国書道検定に合格」の記事中誤りがありました。深くおわびし、次のとおり訂正します。

▽教育部　初段
伊藤ゆかり→伊達ゆかり